

KADOMA ROTARY

Club Weekly Bulletin



門真ロータリークラブ

事務所 〒570-0038 守口市河原町 10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口 5F

TEL 06-6993-0107 FAX 06-6993-0108 E-mail office-kadoma@silk.plala.or.jp

例会 毎週木曜日 12時30分 於 ホテル・アゴーラ大阪守口

会長 大倉 基文 幹事 下田 一彦 会報広報委員長 滝井 稔元 創立 1969年4月17日



2024-25年度 RI テーマ

「ロータリーのマジック」

RI 会長 ステファニー A.アーチック



門真ロータリークラブ

7 NOVEMBER 2024 No. 2532

2024年10月24日 例会報告
第2531回 例会

次回例会 11月14日 (木)
卓話「辛味の話」中塚 泰彦 会員

出席報告

会員	数 (出席免除会員1名含)	21名
名誉会員		4名
本日の出席 (出席免除会員1名含)		16名
欠席		5名
出席率		76.19%
9月26日の出席 (出席免除会員含まず)		15名
メーキャップ後結果		17名
出席率		85.00%

ニコニコ箱

田中 義昭 会員 ロータリー財団(年次寄付)へ
 " " " (恒久基金)へ
 保田 晃宏 会員 卓話の喜びに

門真市スポーツ少年大会記念品贈呈式



門真市スポーツ少年団本部 岡本芳夫本部長、山下征彦監事、門真市市民文化部生涯学習課 佐藤友美様が来場され、今年の門真市スポーツ少年大会記念品をクラブより贈呈いたしました。

岡本本部長よりご挨拶

門真市スポーツ少年団本部の岡本でございます。例年ご協力いただき誠に有難うございます。過去には開会式を盛大に開催して、その場で記念品を贈呈頂いておりましたが、コロナ以降はそれができなくなり、この

場をお借りして贈呈式をして頂いております。最近ではコロナの関係もあり、柔道部会とソフトボール部会が消滅してしまい一時は存続の危機を迎えました。会員増強活動をしたところ、その成果が表れまして、最近の流行りでチアダンスのチームが発足して体操部会が出来ました。そしてテコンドー部会も加入されました。そして更に少年野球中学生の軟式野球チームも加入することになりました。この野球チームは門真ビックドリームスという名前で、今年8月の大会では全国2位になりました。高校野球は大体4300校のエントリーで甲子園で優勝を争うのですが、中学軟式野球は8000校で、その中での全国2位になりました。このように新しいチームも入りましてスポーツ少年団は頑張っております。これも日頃ご支援頂いていますロータリークラブの皆様のおかげだと思います。今後とも成果も報告できるように頑張りたいと思います。誠にありがとうございました

会長挨拶

大倉 会長

この度、病気療養のため一旦退会をされ、病気が治ったらロータリーに復活したいと思っていただいた高橋英治さんが2024年10月21日にお亡くなりになりました。大変残念であります。クラブからは弔電をお送りさせて頂きましたが、皆さんで黙祷をさせていただければと思います。

～黙祷～

人がお亡くなりになるということは本当に悲しいことです。必ず人は寿命というものがありますし、天命によってその寿命が長い方もあれば短い方もいろいろ

あると思いますが、こうして身近な方がお亡くなりになられた時、命のある限り精一杯生きないといけないなど改めて感じさせていただきます。私自身、父も祖父も79歳で亡くなっていますので、私の寿命もあと少しかなとも考えてしまう時もありますが、寿命というのは皆さんそれぞれにあるので、こういうときに自分の生き方を改めて考えたいと思わせて頂きました。

□ 幹事報告 下田 幹事

1. 2024年9月 「能登半島豪雨災害」支援金について

先般、石川県能登地方において未曾有の豪雨災害が発生し大きな被害が出ております。元日の震災から、ようやく復興の道を歩み始めた矢先に再び災禍に襲われ、奥能登地方の会員の多くが困難な状況に陥っており、被害地域を抱える第2610地区より、全国の地区ガバナーに対し添付の支援金のお願いが発信されています。支援金の協力は各クラブの判断に委ねられていますが、当クラブとしては募金箱を回し、ご賛同いただける方に支援のご協力をお願いすることにしますので宜しくお願いいたします。

2. 今後の予定

10/31 休会

11/ 7 通常例会：卓話(門真市教育長)

例会後 理事会 開催

11/14 通常例会：卓話(中塚会員)

□ RI2660 地区より委嘱状授与

2024-2025年度 委任状委員会 委員 藤田正明 会員



□ 卓話「前略 ゴルフを始めました」保田晃宏 会員

こないだゴルフを始めたやつが何を語ろうって言われそうですが、当然ながらゴルフができない人間の目線で話したいと思います。よろしくお付き合いお願いいたします。



私とゴルフ場の出会いですが、これまではお誘いを頂いても正直全く興味を持っていませんでした。ゴルフは社交場であり接待であるという面もありますが、私の中ではゴルフはスポーツという認識がすごく強くありました。私は卓球をしていましたが、肩を痛めてからあんまり卓球をしなくなり、何かスポーツしなきゃいけないと思っていたら血圧が160を超えてしまい、中塚先生に話すと「痩せよ！まずは運動しよう！薬じゃない」と言われたこともゴルフを始めたきっかけになりました。

ところが、実はゴルフとの出会いはもうちょっと前にありまして、ゴルフ場との出会いは小学校四年生でした。我が家は実はすごく貧しくて、特に給食のない夏休みは大変でお金があったらいいなと思い、人生初のビジネスを始めたのがゴルフ場でした。当時、クワガタやカブトムシは樹液がある所に集まることは知っており、それで捕まえてダイエーにカブトムシを売りに行こうと考えました。そしてクヌギの木に傷をつけて捕まえようとしたのですが、それでは樹液が出なく見事に失敗しました。そこで図書館へ行って調べてみると、単に木を切れば樹液が出るのではなく、梅雨時に雨がたくさん降ると木々は新緑をどんどん増やして水分が上に上がり、光合成で栄養分がたっぷり下へ降りていく仕組みで、たまたま木の皮が破れていたからそこから樹液が出るのだということを知りました。そこで水脈のある近所のゴルフ場で掘ってみると樹液が沢山出てきて、一晩でカブトムシとクワガタが50匹も捕まえられてお小遣いを稼げたということが、私とゴルフ場との出会いでした。

そんな私が今年2月3日にゴルフをしました。ゴルフはまったくゼロ知識で始めたので、ゴルフって面白いなと思ったことを綴らせていただきます。

- 1ヤード=91.44cm=90cm (1mの90%)
- 根本的なルールはシンプルです。
- ティーという爪楊枝の上にボールをお飾りしてからゲームがスタートします。
- 150~500ヤード先の穴に金属のスティックだけ用いて入れます。
- プレイヤーは喜んだりイライラしたりします。



ゴルフを始めて驚いたのは、ゴルフ中継でのカップは小さいイメージでしたが意外と大きいことです。ちょうどゴルフボール二つ分の大きさがあり厳密に言うとほぼ3個分ぐらい入る可能性があります。重心が青い円の中を通過すればすべて入るチャンスがあります。なので頭では分かっている、よし入れるぞ！と思って構える段階になると、あのカップがとても小さく見えちゃいます。理屈では入るはずなのですが…やはり入りません。

ゴールのすごいところは400m先の穴に4回打って放り込む人がいることです。もう一つゴルフのすごいところは、大谷昌平選手の2倍の距離を毎回飛ばす人がいることです。300mぐらい飛ばします。あと、一番ゴルフすごいなと思ったのは、ピンポン玉は空振りしないのに、止まっているゴルフボールを空振りする人がいることです。ゴルフボールと卓球の球は同じ大

きさですが空振りする人がいるのです。(自分以外にも空振りする人がいましたのでこの表現にしました)このようにゴルフはお茶目なスポーツで楽しくて、これまでの自分が出会ったスポーツとは違うなと思いました。私は球技が大好きでいろんな競技やってきましたが、ゴルフとボーリング、そして野球のピッチャーはちょっと相关性あるなと思いました。自分からアクションしないと球が動かないんです。ビリヤードもそれに似たような感じがあります。すごく難しい…などと考える暇があるのです。考える暇があり、いろんな雑音も聞こえて、それがまたミスショットでミスショットのが次の構えた時にまた作り出すということでこの競技っていうのはなかなか恐ろしいスポーツだと思いました。あとゴルフがすごくいいなと思ったところは、会話がすごく弾みます。先ほども「今日の卓話は“前略ゴルフを始めました”なんですよ」と言ったら、もうそこから「ゴルフって私はこうでした」とか「ゴルフは楽しいでしょう」って、もうそれだけで会話が弾みました。卓球ではそんなに会話が弾んだ記憶はありません。

回って打ち損なっても達者な方は前オッケーだよとか、ゴルフじゃなくてゴロフっていうんです。

- ・前OKです。(打ちそこない)
- ・よーとばしはりますなー。(OB) 次はジャスト行きますよ。
- ・お前松下さんやな
- ・なんや今度は大森さんやで。
- ・張本届かず(智和)やで。
- ・「お客さん。土の方が飛んでまっせ。」
- ・「お客さん。カート乗らんでもよろしいよ。」
- ・「やかまし。金の卵用意しとけよ。」

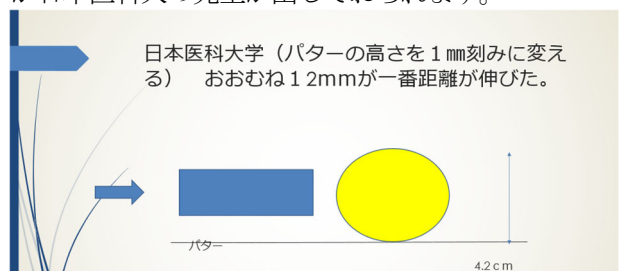


笑いを誘いながらやってくれます。私が260ヤードぐらいのOBを打ち込んだら、よう飛ばしはりますな〜次はジャストいきますよ！と言われたら、OBもなんか誇らしげなんですね。「俺すごいでしょ、よく飛ぶでしょ！」って思えてきます(笑)。まあそういう楽しみ方もできるのがゴルフの良いところかと思えます。また、ゴルフのすごいところは人間性がすごく出ると思えます。ゴルフにお付き合いいただいた先輩がすごく面倒見の良い方で、三無しゴルフを最初やれって言って下さって、空振りしたら「素振り」と言ってくれ、チョロしたら「見てない」って言うんです。あとOBしても「失わせ」と言います。皆さん後ろが詰まるのではないかと私が心配すると「大丈夫、私がパッカカと打つから」と言ってくれて、それでも最後ちょっと上手いかなかった時に、四無しゴルフにしてくれ、ラフに入っても全部フェアウェイにおいてくれました。これをする素人でも結構ゴルフになりスコ

アが崩れなく、毎回フェアウェイだと結構当たるんです。まあこういうことでゴルフを始めた次第です。

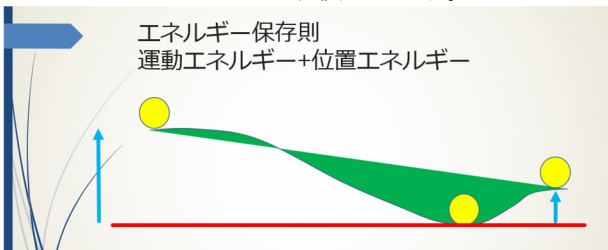
さて、ゴルフはなぜ18ホールなのかご存じでしょうか？ゴルフしてウイスキー一本(大体18杯分)を飲み終えたら18ホールだったという説があります。なかなかお洒落だなと思いました。ゴルフはスポーツの要素もありますが、社交場でお酒を飲みながらビリヤードをやるといってお洒落なものだと思いました。ちなみに私はウイスキー18杯は飲めないでビールを飲みましたが、まあ散々な結果になりました…素人はラウンド中は飲んだらダメだなと思いました。

ここからは私なりにゴルフのショットはどうしたら改善するのかなという(一番危険な)話をします。これをする経験者よりボロカスに言われる恐れがありますがご容赦いただきたいと思えます。少し真面目な話をします。パターが一番よく打ちます。ドライバーは絶対に1ホールに1回しかも18回のうち14回しか振りありませんから、そこからみるとパターはどれだけ振っても最低2回、私みたいな下手なのが4回5回と叩きますから相当数振るんでパターが上手くなかったらいいかなと思っていろいろ調べましたら、なんとパターを研究しているお医者さんがいました。日本医科大学の先生がパターが一番スルスルッと転がると思ったら一番転がるかを研究をされおり、その方もスポーツ関係をされているのですが、パターのマシンを作ってボールを置いて床に置いて床から1mm 2mm角度を全部計算していき、一番転がる結果を出しておられました。私自身も物理大好きなスポーツデニティストとしてそういうデータをよく取るのです。そのデータは結構皆さんが思ってるのと相反するようなデータが出てきます。私が一番驚いたのはロンドンオリンピックの2年後、水泳のデータで自由形はバタ足をしたらタイムが落ちるとい衝撃のデータを出していたんです。スタートした時にバタ足をすると最初はいいんですけども後半からしすぎると流体の粗流が出てきてそれが邪魔になりスピードが落ちるといことで、当時のロンドンオリンピック銀メダル選手にビートバンを足に挟まして壁からスタートさせ、もう一人は足を変えてスタートさせました。結局ビートバンをつけた選手の方がタイムが50m何秒が早かったのです。そこから泳法が結構変わって、バタ足を自由形であまりささせず、浮かすことが大事で浮いたら大丈夫なのでそれ程度のキックにするようになりました。また、水着も浮力のある程度大事にするように変わったぐらいです。当時はバタ足も大事だと言われてましたが、その研究で一気に変わりました。それとよく似たコンテンツが日本医科大学の先生が出しておられます。



ゴルフのボールはすべて下回転で出るんです。バックスピんがかかります。上からしたら飛ばないので全部下からすくいます。実はパターもバックスピんがかかるようになっていて、ヘッドはちょっと斜めになります。だから強く当てたら絶対浮きます。その斜めになる分がナックル回転とか下回転を作ってコントロールを悪くする要素じゃないかということで、最終的12mm床から落とした時に同じ力でトップスピんがかかって安定して行くというデータを出していました。例えば15mのパットで距離稼ぎたいと思ったら1cm 2mm 単三乾電池一本分ぐらい浮かしてショットしたら土もくわないし正回転・前回転でまっすぐ進みますよということでした。私もやってみましたがそんなうまくは入りませんでした。それがまたゴルフの面白いところでもあります。

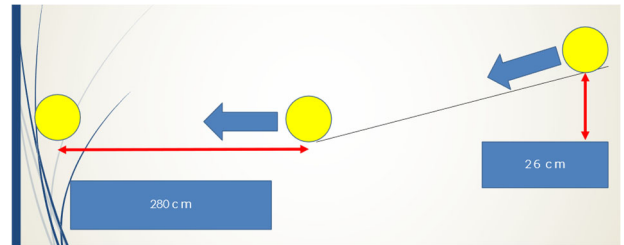
あとエネルギー保存則というものもちょっと着目しました。グリーンがあって斜めのグリーンに下りて行って一番低いところにきて上に行くって形ですけども、一番最初グリーンの上で止まっているボールをコーンとたたけばゴロゴロと坂道を下りて一番下に行つてからまた上に上がるという模式図です。



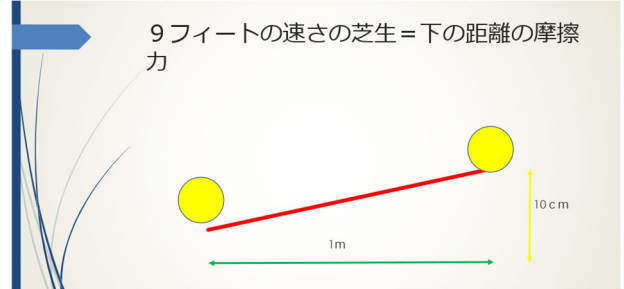
一番上の時にチョンと叩いたら運動エネルギーというのをもちます、つまり運動させる為のエネルギーをボールにボンと渡しますから、その時にこの位置エネルギー(一番低いところから高いところにあるのはエネルギーを持っていると考えます)は、一番高いところで止まっているこの高さ分のエネルギーとボンと小突いたエネルギーがあります。このエネルギーがどこに行くんだろうって考えてパターンしたらどうかなと思いました。あくまでこれは妄想ですのであまり突っ込まないでください。理論的には正しいです。ただやれるかは別です。

この二つエネルギーが下っていくと一番下がスピード絶対Max なります。その後上がってスピードがぴたっと止まるとということなんですけど、山の中腹にいるときの高さのエネルギーと全部エネルギーを足したらどこに行つても絶対一緒なんですけども、ただし宇宙空間みたいに抵抗がなかったらボン押したものは一生動くわけですね。ところが摩擦があって絶対スピードもちろんです。この摩擦はなんだろうなって考えた時にすごい面白いなと思ったのが、今日のグリーンは9フィート等と書いてありますが、この9フィートとはどういうことかというのと26cmの高さから75cm下つたら、その後280cm進みますということなのです。

・速さ=9フィートとは? 26cm分の位置エネルギー



26cmの高さからだったら280cmということは9フィートと書いてあれば10cmの高さで9フィートは1m転がって止まるということなんです。



でもこれは真っすぐ所だからで、それでもパターは曲がるから難しいということです。これに関しては次回の卓話までに何かアイデアがないかなと妄想ただけしくやっております。

僕が大事にしているのは、前向きベクトルを探し、真っすぐ進む所をできるだけ探して、3mパッドは芝生から3mぐらいの距離から曲がり始める、ビールは絶対飲まないということを肝にしております。まあこのように考えてゴルフをしています、残念ながらこの話が見事に証明出来たことは今のところ一回もございません。次回お話しするときは自慢話の一つぐらいできるようにしてプレイしたいと思っております。お付き合いありがとうございます。

*** 例会スナップ ***

